

〔2×4用〕フレックスホールダウン TFH-S20/TFH-L29 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用 途

- ツーバイフォー工法において基礎とたて枠の緊結、横架材(土台、床根太)とたて枠の緊結、上下階のたて枠相互の緊結に使用します。

特 長

- ハウスプラス確認検査(株)において、たて枠2枚での性能試験を実施済みです。
- ラグスクリュー110mmを接合具として使用するホールダウン金物の場合、構造上たて枠2枚でも良い箇所にたて枠3枚を設置して取付けをしていましたが、たて枠2枚でも施工取付けが可能となり、設計上、施工上の自由度が向上しました。
- 本体幅が41.6mmで納まりが良く、施工性が向上しました。
- クロムフリー高耐食金属表面処理の「プロイズ」を採用し、環境に配慮した製品です。

付 属 品

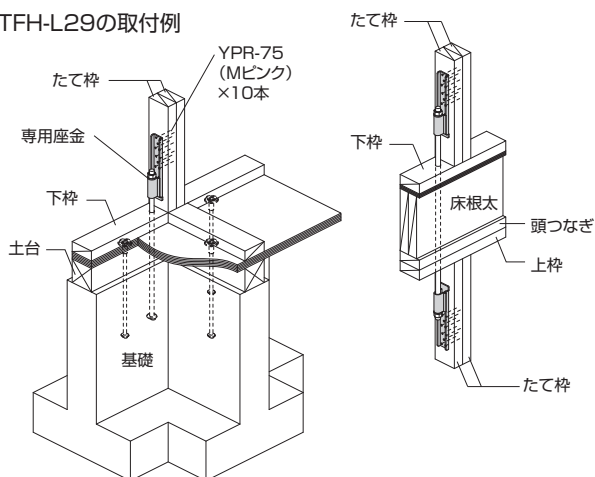
TFH-S20	ビスYPR-75(Mピンク)×5本、専用座金×1枚
TFH-L29	ビスYPR-75(Mピンク)×10本、専用座金×1枚

施工方法

- ① 土台部のアンカーボルト(M16)や上下階の両引きボルト(M16)等に本体を通します。
- ② 付属のビスで本体をたて枠に取付けます。
- ③ 付属の専用座金を入れ、ナットで締付けます。

取付図

●TFH-L29の取付例



注意事項

- 必ず付属の専用ビス・専用座金を使用して接合してください。
 - ※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
 - ※締めすぎに注意!!ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- 本製品は〔枠材用〕フレックスホールダウンと金物を共用していますが、接合ビスが異なりますのでご注意ください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 金物の干渉に注意しご使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防錆・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。



ハウスプラス確認検査(株)性能試験

TFH-S20

短期許容耐力: **20.07 kN**

TFH-L29

短期許容耐力: **29.92 kN**

注 意

ユニハットアンカーボルト(M16)等のZマーク同等認定品の埋め込み長さ対応表

型番	ホールダウン金物の耐力 (kN)	アンカーボルトの埋め込み長さ (mm)
TFH-S20	20.07	360以上
TFH-L29	29.92	

*上記の埋め込み長さは国土交通省告示1024号第1第十五号の短期許容応力度(付着)を用い引張耐力に必要な表面積より算出しています。また、建築基準法施行令90条に基づきボルト鋼材の引張耐力を算出し確認しています。定着長さにフックは含んでおりません。

※施工上、〔2×4用〕フレックスホールダウンを使用の際のアンカーボルトの埋め込み長さ(上記注意事項参照)を確保できない場合は、弊社オリジナルアンカー“コルトアンカーボルト”、“ショートクランクアンカーボルト”をお勧めいたします。

BXカネシン株式会社

本 社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸 4-19-12 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077